

# 一般質問



祖母島駅と市道（渋）0101号線

## 渋川総合病院のあり方について

飯塚 清志 議員

**質問** 外来診療時間が短く利用しにくい。午後及び土曜日の診療はできないか。

**答弁** 医師は、午後は手術や病棟回診を行い、土曜日でも入院患者を診るために交代で出勤しています。診療時間の拡大は現在の医師体制では難しいと考えます。

**質問** 入院患者に対する看護

護師対応が良くない。病院職員の接遇教育は行っているか。

**答弁** 病院では採用時の接遇研修や毎月接遇学習会などを行っています。今後も接遇改善に病院全体で取り組み、研修内容の充実や職員参加の徹底を図ります。

**質問** 職場の健康診断・人

間ドックの受託は増やせないか。

**答弁** 人間ドックの利用拡大を図るため、今年度から利用料金を引き下げました。さらに、7月からこれまで木曜日のほか水曜日を加えて実施日を拡大します。

**質問** 医師不足である渋川総合病院、診療科目を検討すべきと思うがどうか。

**答弁** 国立病院移譲のために平成13年度に策定した基本計画では、11診療科、常勤医師20名という計画です

が、医師不足等病院を取り巻く環境は大きく変化しています。これらの状況を踏まえ、渋川地区医師会、渋川保健福祉事務所及び病院職員等により「病院のあり方検討委員会」を設置し、診療科目の見直しも含めた検討を行っています。

まだ検討段階ではありませんが、内科、外科を含めたいくつかの診療科を重点科目にして、特色ある病院づくりを目指していきたいと考えています。

**質問** まだ検討段階ではありませんが、内科、外科を含めたいくつかの診療科を重点科目にして、特色ある病院づくりを目指していきたいと考えています。

## 教育、医療、安全・安心等

### 少子化の課題について

平方 嗣世 議員

**質問** 教育、医療、安全・安心の基盤がしっかりした地域に市民は定住する。渋川で子供を産み、育てるため、渋川総合病院での産婦人科の再開、小児科を含めた取り組みは。

**答弁** 医師不足の中でも産婦人科医、小児科医は特に不足しています。今後も医

師確保に向けて努力します。**質問** 診察等の設備は整っている。法的に許されるならばテナント方式は可能か。

**答弁** 医療法などの各種の規制があることや、委譲後10年間の用途変更は国の承認が必要など、大変難しい。**質問** 渋川総合病院でのマムシ被害の対応は大丈夫か。

**答弁** 渋川総合病院でのマムシ被害の対応は大丈夫か。

**答弁** マムシの抗毒薬を常備し、いつでも対応できる体制をとっています。

**質問** 生徒数の減少による中学校の統廃合の目安は。

**答弁** 統廃合の目安については、今後子供、保護者、地域住民の意向を十分に考慮し、慎重に検討します。

**質問** 小規模校から大規模校へと単なる編入でなく、橋も含めた学校区の見直しも必要と思われるが見直しについては、地域の活動状況、

**答弁** 学校の適正配置については、地域の活動状況、

活動範囲等にも考慮した調査、研究を進めます。

**質問** 登下校時の安全パトロールボランティアの支援について、どのように行っているのか。

**答弁** 市内の地域防犯団体に対し、防犯グッズ等購入費用の助成をしております。

**質問** 祖母島・小野子間の市道の除草及び舗装計画は。**答弁** 道路舗装については検討していきます。また、除草は通常の維持管理業務の中で行います。



渋川総合病院のMRI

## 公会計改革について

都丸 均 議員

**質問** 貸借対照表・行政コスト計算書・資金収支計算書・純資産変動計算書の4表を3年以内に整備することが示された。早急に準備が必要である。

**答弁** 公会計制度整備の目的である資産・債務管理、費用管理、財務情報の分かりやすい開示等の趣旨に合

わせ、事務量は多いが3年後の整備を目指したい。

**質問** フロー・ストック両面から財政状況を長期的に把握することが必要だ。本年度決算ベースから始まる財政健全化法における4指標との連携が重要である。

**答弁** 健全化判断比率として4指標を掲げており、公

会計制度改革と統合的な取り組みが必要となるので、国の基準に合わせて指標を作成したい。

**質問** 財務会計の諸表を細分化した事業別・施設別の諸表が管理会計となる。施設ごとのコスト効率・利用度分析・世代間負担割合分析等の活用や行政評価の効率性と有効性も明確になる。

**答弁** 財務諸表の活用により資産・債務の適切な管理、透明性の確保、行政評価等との連携が図れる。国や先

進事例等の状況を見ながら事業別等の財務諸表の整理や活用方法を研究したい。

**質問** 単年度・現金主義から複式・発生主義への転換の改革でもある。説明責任と共に行政経営への活用が求められている。

**答弁** 公会計改革により単式簿記を転換することで、経営の視点と説明責任を果たし、より質の高い行政サービスを提供することを目指したい



整備が望まれる公会計改革

## 電子市役所・教育再生・総合病院問題について

安力川信之 議員

**電子市役所について**

**質問** 住基カードで本市独自の利用法があるか。また、メール配信やバナー広告の導入についてはどうか。市のホームページの利便性向上についてはどうか。

**答弁** 住基カードの多用途利用とカードの普及策を合わせて検討します。防災情

**報のメール配信とホームページのバナー広告は、実施に向けて進めています。ホームページの利便性向上のため、利用者の意見を取り入れて、さらに改善します。**

**教育再生について**

**質問** いじめや不登校などの実態はどうか。教育再生のためにも「早寝早起き朝

**切にしながら迅速に対応し、関係機関とも連絡を取り早期に解決していきたい。「早寝早起き朝ご飯運動」については、学校・家庭・地域の3者で連携し全市的に取り組みを進めていきたい。**

**総合病院問題について**

**質問** 病院再生には医師確保が大変重要と考える。24

**時間保育所の設置や住宅環境の整備・研修助成・奨学金補助など検討すべきと考えるが、具体的な取り組みはあるか。**

**答弁** 医師及び看護師については随時募集しており、大学病院や関係機関への協力要請をはじめ、インターネットを利用した募集も行っていきます。

医師確保には、働きやすい環境づくりも重要であり、提案の件についても具体的に検討していきます。



渋川市ホームページのトップ